

“みんなのため”にできることをやり続ける

清川メッキ工業株式会社（福井市）

SDGsに貢献！

- ・省エネルギーや効率化を意識した製品開発
- ・独自技術を活かした野菜栽培で、安全安心な食を提供



1.無菌状態で栽培する野菜工場 2.目に見えないほどのナノサイズにめっきを行う技術 3.学生連を対象に、実演や体験を行う「めっき教室」

取り組みのきっかけ

SDGsに改めて特別に取り組むのではなく、これまで私たちが思い描いてきた正しい経営のためにやってきたことが、SDGsの全17項目に当てはまっていました。元々商売というのは“みんなのため”にすることなので、当社は「SDGsだからやろう」「SDGsだからしなくちゃいけない」という思いは特別持たなくても良いと考えています。「本来やるべきこと」「正しいこと」に対してこだわりを持ち、継続していくことが一番大切だと私たちは考えています。

特に注力しているSDGsの取り組み

ナノレベルのめっきを開発することで、地球環境にも寄与しています。製品が小さければ製造に必要なエネルギーや材料も少なく、廃棄する際の環境負荷も削減されます。また、敷地内にある野菜工場では、めっきの技術を活用して開発した栄養分の高い溶液を用いてハーブなどの野菜を栽培。高栄養かつ無菌状態での栽培により長くしおれずに使え、地産地消の推進や食の安心安全も提供しています。工場働く人材には、高齢者や障がい者を積極的に雇用。すべての人が平等に働ける環境も整備しています。

担当者の思い

総務部 清川 卓二さん

教育現場でSDGsに取り組まれている今、学校の課外学習や修学旅行で「SDGsに取り組む企業」として当社への訪問が増えています。めっきの様々な可能性や、面白さを感じてもらうための実演・体験を行う「めっき教室」を実施。めっきが付いた際の驚きの表情や、オリジナルのメダルが完成した時の子供たちの喜びようはとても印象的です。



Company Information

清川メッキ工業株式会社

住所 / 福井県福井市和田中1-414
事業内容 / めっき加工業
創業年 / 1963年
代表者 / 代表取締役社長 清川 肇
従業員 / 335名
<https://www.kiyokawa.co.jp>



会社ホームページ